



ディフェンス上達のこつ (1)

多くの初級・中級プレイヤーからディフェンスがうまくなりたいとの声を聞きます。ディフェンスは一朝一夕に上達することは不可能で、何か特效薬があるわけではないのです。それでもなおコメントするとすると、ディフェンスを上達するには

- ①オープニングリードの前にディフェンスの方針を描くこと。指針となるのは自分のハンドに加えて、それまでのビッド経過である。ディクレアラーが取るであろうプレイ方針を予想し、それを妨害する方法を考える。
- ②ディフェンス方針に従ってオープニングリードを選ぶこと、あるいはパートナーがオープニングリードなら、パートナーはどのような方針を選ぶかを予想すること。パートナーが指針とするのは①と同じである。
- ③ダミーが開いてから想定していた方針を見直し、新たな方針に変更するか、あるいは今までの方針を貫くかどうか再考すること。
- ④プレイが進行するに従って、今までの方針に小修正／追加することがあるかを考えること。
- ⑤そしてなによりパートナー間でその方針を共有していて、互いにそれに沿って協力した行動をとること。
- ⑥ディフェンスは序盤と終盤で戦術が異なることを理解しなければならない。序盤においては相手のウィナーを増やさないような方針、終盤においては自分たちのウィナーを間違いなくキャッシュすることである。
- ⑦相手のウィナーと自分たちのウィナーを必ずカウントすること

この7点になります。もちろんこれ以外にも個別の細かいテクニックがありこれらも習得しなければなりません。

以下それぞれの項をもう少し詳しく解説しましょう：

①ではディフェンスの方針には大まかに言って5つの基本方針があります。

- パンピングする
- アタッキングする
- ウェイティングする
- ラフティングパワーを削ぐ
- トランプトリックを作り出す

なお1番目と4, 5番目はトランプコントラクトのときで、2, 3番目はトランプ、ノートランプ両方のコントラクトで出てきます。

まずパンピングですが、これは他の何よりも強力な方針です。この方針をとる条件は

- a) ディクレアラーは2つのスーツを持っている。
- b) こちらには4枚のトランプがある、あるいはパートナーに4枚あると信ずる理由がある

c)4-3 あるいは4-4 フィットのトランプコントラクトである
 などです。例を挙げてみましょう

	♠ J83	
	♥ QJ7	
	♦ KQ5	
	♣ 9752	
♠ 7642	N	♠ 9
♥ 85	W	♥ K109643
♦ A3	E	♦ 8742
♣ KJ1063	S	♣ A8
	♠ AKQ105	
	♥ A2	
	♦ J1096	
	♣ Q4	

ビッドは1S-2S; 3D-4Sで
 コントラクトはSの4Sです。Wは
 オープニングリードですが、4枚の
 トランプを持っています。これは
 パンピングの方針をとりたいと
 ころです。パンピングには自分
 のもっとも強いスートから攻め
 るのが効果的です。それはクラ
 ブです。クラブはKJ10xxなの
 でちょっと考えると振り込む危
 険性があるので普通はリードす
 るのをためらうスートですが、
 大きなディフェンスの方針から
 見るとこのスートにパートナー
 が何か絵札を持っているとよい
 なという希望を持って、6また
 は3をリードします。パートナ
 ーにクラブの絵札がなければど
 うにもならないのですから、J
 や10からは出しません。スマ
 ールをリードすることはパート
 ナーに自分のパンピングしよう
 という方針を知らせるのによい
 方法です。クラブ3回目でデ
 ィクレアラーのトランプは4枚
 になり、ダイヤモンドAで入っ
 たときにもう一度クラブを出
 すと自分の方が長くなります。
 したがってダウンすることにな
 ります。このようなハンドをハ
 ートやダイヤモンドなどをリー
 ドしては簡単に作られてしま
 います。(この例は"How the
 Experts Win at Bridge" by
 Burt Hall & Lynn Rose-Hall
 から取ったものです、この本
 はディフェンスの方針について
 優れた解説書ですので、次回
 以降もこの本、あるいは他の
 本を参考にして解説してみま
 す)

(続く)

おわび

前回のフォーシングパスの項で誤りがありましたお詫びして訂正いたします。

P122のEのハンドは

(正)	(誤)
♠ K962	♠ K962
♥ 3	♥ 3
♦ 98432	♦ J9843
♣ 932	♣ 932

p121の下から10行目

(正)

パートナーシップならフォーシングとは言えません

(誤)

パートナーシップならフォーシングは言えません